

# ラグ&マットのお手入れ

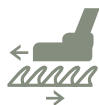
## 週に2回のお手入れ

お手入れの基本は、掃除機をかけること。  
毛足の中に入り込んだホコリや小さなゴミ、さらにダニまで取除くのに最適な方法です。  
清潔に保つための、効果的な掃除機のかけ方をご紹介します。



### 週に2回かける

毎日と言いたところですが、それは大変。せめて1週間に2回は掃除機を丁寧にかけましょう。まず粗ゴミを取り、汚れなどを点検しながら、ホコリを吸取ります。  
※ループの部分は続けて抜けてくる可能性がありますので、回転ブラシ付きの掃除機の使用は避けてください。



### 逆目にかける

掃除機は、ラグの毛並みと逆方向にかけます。毛を起し、毛足の根元の空気の通りをよくして、ゴミを吸取ります。上から押さえつけると、かえってゴミが取れません。



20 1㎡あたり  
20秒が基本

ダニ対策として、1㎡につき20秒はかけましょう。これで、ダニやその死骸、ダニのエサなどがかなり吸い取られます。とくに人がよく歩いたり、座ったり、物を食べたりするところにホコリが溜まり、ダニが集まりやすくなります。ホコリの溜まりやすいところを意識して、掃除機をかけてください。

遊び毛の出る  
商品です

このマークの付いた商品は掃除機を充分にかけていただくことで徐々に遊び毛は減少しますが、特性上全く出なくなることはありません。また、粘着質がパイルに移行し、チリやホコリを付着しやすくなるため、粘着ロールによるメンテナンスはお避けください。

## 月に1度のお手入れ

ラグ全体が薄汚れているようなら、拭き掃除がおすすめです。  
月に1回くらいの拭き掃除できれいに保つことができます。



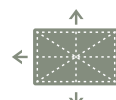
### 拭き掃除の手順

- ①まず固く絞った布で水拭きします。
- ②汚れが落ちないようなら、中性洗剤を溶かして使います。
- ③一通り拭き終えたら、お湯につけて固く絞った布で洗剤を拭取ります。
- ④最後に乾いた布で乾拭きします。



### 洗剤の選び方

一般に、住居用や洗濯用の中性洗剤を使います。ウール100%のラグなら、風合いを保つためにウール用の洗剤を使いましょう。  
界面活性剤の入っていないものや、水性または植物性のものなら洗剤残りをおさえられます。



### 拭き方のコツ

いろいろな方向へ拭きます。布は、常にきれいな面を使うようにし、こまめにすすぎましょう。  
遊び毛が出る商品の場合、力を入れすぎると遊び毛が出やすくなりますのでご注意ください。



このマークがついた商品は水洗い・手洗いができます。洗濯機は使用しないでください。(手洗いコースも使用しないでください)

## ホツレ・へこみなど、気になるトラブルは早めに補修。



### ホツレのなおし方

毛足がほつれているのを見つけたら、決して引っ張らないこと。ほつれた毛足を周りと同じ高さにハサミで切ります。



### へこみのなおし方

家具跡には、お湯を染込ませたタオルで水分を与え、20cmほど離して温風ドライヤーをあてます。スチームアイロンも効果的。ナイロン製のラグなら、熱を加えるだけである程度戻ります。ただし熱のかけすぎにはご注意ください。

## とっさのお手入れ

水性汚れの例  
ジュース・醤油・牛乳・ソース・ケチャップ・ジャム・酒・紅茶・コーヒー・キャンディー・墨汁 など

### 水性のシミの取り方



#### まずはティッシュペーパーで

ティッシュペーパーで上から押さえ、たいて水分をティッシュペーパーに移し取りましょう。



#### 次にハブラシで

水で薄めた中性洗剤をハブラシにつけてシミの上からたたき、さらに中性洗剤を置いて指で泡立て、汚れを浮かせます。汚れを広げないよう、周囲から中央に向かって作業します。



#### 最後は濡れたタオルで

濡れたタオルで洗剤分をよく拭取ります。泡が取れたら、ティッシュペーパーで水分を吸取り、洗剤が残らないよう、固く絞ったきれいな布でもう一度拭きます。

困ったシミも  
あきらめないで!



東リホームページにてシミ取り方法を掲載しています。

※自然素材(ウール・綿・麻・レーヨン等)が含まれる商品は濡れると風合いが損なわれる場合があります。すぐに乾いた布でたたきように拭取ってください。また、素材によって取れにくい汚れがあります。